

高大連携通信

発行 兵庫県立神戸高等学校新学科検討委員会
号外1号 平成14年(2002年)9月20日(金)

神戸大学での高大連携講義詳細決まる。

神大 大学教育研究センター K棟 講義室 403号室で午後5時から90分間授業

神戸大学から高大連携講義の正式実施詳細が決定し、神戸高校届きました。日程は以前にお知らせした通りで、第1回「高大連携講義ガイダンスが」が9月25日です。場所は、神戸大学キャンパスの中段に当たる、大学教育センターのK棟 講義室403号室になりました。最寄のバス停は「神大国際文化学部前（市バス16系統ケーブル下行き）」になります。なお、阪急六甲から歩いて上がるには遠い（阪急六甲駅から歩けば30分程度かかるそうです）上に、坂道が続くので、六甲ケーブル下行きバスに乗り換えるのが良いようです。体力と時間に余裕がある人（歩きたい人）は講義に遅刻しないように、時間の余裕をみて早めに学校を出てください。

なお、高大連携講義の内容などについては、これからの連携通信でレポートしてゆきたいと思っています。そのための講義ごとのアンケートなどを実施しますので協力ください。また、この高大連携講義の受講者として大学での講義を、自分の進路の助けとするだけでなく、この体験を、受講できなかった他の生徒と共有をはかり、高大連携講義意義を神戸高校の生徒全員に分かちあってください。

賠償責任保険料納付の御願い

以前に連絡した、連携講義受講生の「賠償責任保険」について詳細が決定しました。契約保険会社は東京海上火災保険になりました。賠償責任保険（賠償責任保険：対人、対物1億円）＋障害保険（死亡・後遺症300万円、入院日額3000円、通院日額2000円）で、保険料が13回分で合計84,500円になります。受講生は42名ですから、一人当たりの保険料が2000円になります。9月24日までに担任を通じて保険料2000円を納めてください。

.....

領収書

_____組 _____番 氏名

金 2,000 円受領しました。

ただし、高大連携講義受講 13 回分の保険料（詳細別記）

平成 14 年 9 月 _____ 日

担 任 _____

印

高大連携講義日程の詳細

日時 下記日程において、17時から18時30分（90分授業）

場所 神戸大学大学教育センター K棟403号室（詳細地図別添付）

高大連携講義ガイダンス

第1回9月25日（水） 講義受講の注意、各学部の講義の概略（各学部10分程度）など

農学部 「高校生のための最新農学教育研究への導入」 南森隆司 助教授

工学部 「エンジニアリングの目指すもの」 田中拓助 教授

理学部 「コンピュータが拓く新しい理学の世界」 野崎光昭 教授

工学部担当講座 エンジニアリングの目指すもの

第2回10月9日（水） 「情報システム化技術と建築構造」（谷明勲 助教授）

第3回10月16日（水） 「電力供給と地球環境保護」（神吉博 教授）

第4回10月30日（水） 「高圧力の科学と技術」（田中嘉之 教授）

第5回11月6日（水） 「電力システムと超電導応用」（大澤靖治 教授）

農学部担当講座 高校生のための最新農学教育研究への導入

第6回11月13日（水） 「動物の精子と卵子」（宮野隆 教授）

第7回11月20日（水） 「浸透水と土粒子の力学的相互作用、水利施設の安定設計」（田中勉 教授）

第8回11月27日（水） 「野生種を用いた稲育種にむけて」（石井尊生 助手）

第9回12月12日（木）^{□注} 「生命機能を調節する因子」（金沢和樹 教授）

理学部担当講座 コンピュータが拓く新しい理学の世界

第10回12月19日（木）^{□注} 「ぬり絵の数学100年前と現在」（ウエイ・ラマン 助教授）

第11回1月15日（水） 「コンピュータでみる生体内分子機械のしくみ」（高田彰二 助教授）

第12回1月22日（水） 「サイコロで再現する素粒子の世界」（川越清以 助教授）

第13回1月29日（水） 「有限の世界・有限の生：その数理的理解に向けて」（郡司幸夫 教授）

□注 曜日に注意すること

なお、以前に紹介した講義内容の順序が一部入れ替わっています